



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月13日

上場会社名 株式会社ランドコンピュータ
コード番号 3924 URL <https://www.rand.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島 嘉章
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 奥野 文俊
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5232-3046

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,097	8.9	109	54.3	124	50.7	80	50.6
2024年3月期第1四半期	2,844	16.5	238	136.0	252	129.6	163	241.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 80百万円 (52.5%) 2024年3月期第1四半期 168百万円 (309.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	4.49	
2024年3月期第1四半期	9.09	

(注) 2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	8,156	5,395	65.9	299.52
2024年3月期	8,712	5,773	66.0	320.55

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,377百万円 2024年3月期 5,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		25.00	45.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。2024年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合については、2024年3月期の年間配当額は35円00銭であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,750	4.4	640	20.6	655	19.6	470	15.2	26.18
通期	14,420	5.0	1,860	7.5	1,900	9.0	1,267	2.8	70.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

第2四半期(累計)の業績予想の修正につきましては、本日(2024年8月13日)公表いたしました「2025年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	17,967,900 株	2024年3月期	17,967,900 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	15,734 株	2024年3月期	15,734 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	17,952,166 株	2024年3月期1Q	17,950,007 株

(注)2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や社会活動の正常化、インバウンド需要の回復等、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、円安に起因する物価上昇、長期化する原材料・エネルギー価格の高騰、地政学的リスクの高まり、金融資本市場の変動等、景気の先行きは引き続き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界においては、引き続き人材不足に伴う業務効率化や生産性向上を目的としたシステム・ソフトウェアの刷新やクラウド化など、デジタル技術を活用したビジネスプロセスやビジネスモデルの変革を行うDX（デジタルトランスフォーメーション）を中心に企業の投資意欲は高い状態です。さらに生成AI等の新たな技術の活用による業務効率化を推進する動きがみられております。また、「標的型攻撃」に代表されるサイバー攻撃による被害が増加し、情報セキュリティ対策の重要性も一層高まっており、今後も市場規模の拡大が見込まれております。

このような環境のもと当社グループでは、2024年3月期を期初とした「新中期経営計画（VISION2025）」を2023年9月に発表しております。積極的なM&Aの推進、業務提携先との連携強化、DXビジネス推進、人材育成への投資と得意分野の強化、既存SI分野の更なる売上拡大、資本政策・株主還元に取り組み、更なる企業価値の向上を目指してまいり、事業構造の選択と集中による高付加価値ビジネスへのシフトを積極的に推進しております。M&Aを活用し当社の成長戦略の柱であるパッケージベースSI・サービスの更なる拡大に向け、グループ連携の強化を図り、さらに既存顧客とのパートナーシップの強化による領域の拡大及び顧客満足度の向上に努め、DX推進本部を中心とする、生成AI、ローコード開発やアジャイル開発等の新デジタル分野に対応した人材育成の強化、クラウドシフトへの取り組みに注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,097,761千円（前年同四半期比8.9%増）と、全サービスラインで売上高が前年売上を上回る結果となりました。一方利益面につきましては、前年度に引き続き処遇改定に伴う人件費の増加や新デジタル分野への人材育成費用等の人的資本投資を積極的に行い経費が増加しました。また前年度末から当第1四半期にかけて発生した大規模不採算プロジェクトが発生したことに伴い、第2四半期以降に発生が見込まれる追加コストを原価として全額損失引当金として計上したこと等により、営業利益は109,079千円（前年同四半期比54.3%減）、経常利益124,247千円（前年同四半期比50.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益80,615千円（前年同四半期比50.6%減）となりました。

事業のサービスライン別の業績を示すと次のとおりであります。

事業のサービスライン	売上高（千円）	前年同期比（%）
システムインテグレーション・サービス	1,726,911	107.7
パッケージベースSI・サービス	1,128,434	112.8
インフラソリューション・サービス	242,416	100.9
合計	3,097,762	108.9

(システムインテグレーション・サービス)

産業・流通分野については、前年度から引き続き通信回線事業者向け受託開発案件が堅調に推移し、また公共分野については新たな行政機関向け大型プロジェクト案件の受注獲得より売上が増加いたしました。また、金融分野については、その他において生命保険業向け受託開発案件が堅調に推移したことにより、前年を大きく上回りました。しかし、金融分野の銀行及びクレジットカードにおいて、大型プロジェクトの開発案件縮小にともない売上高が減少、医療分野については前年度伸長した医事会計システム案件の受注が大きく減少したことにより売上高が減少しております。この結果、システムインテグレーション・サービス全体の売上高は1,726,911千円（前年同四半期比7.7%増）と大きく増加いたしました。

内訳を業種別に示すと、次のとおりであります。

業種別	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
金融	731,092	94.3
(うち銀行)	415,614	89.2
(うちクレジットカード)	239,351	92.0
(その他)	76,126	154.4
産業・流通	758,307	124.0
公共	149,795	141.0
医療	87,716	79.1
合計	1,726,911	107.7

(パッケージベースS I・サービス)

当社における成長戦略の柱であるパッケージベースS I・サービスについては、前年度に続き子会社インフリーでの中心ビジネスであるSAP関連の導入支援及びアドオン開発が、大規模プロジェクトの受注による当社事業部門と共同体制にて対応したことにより、売上高が大幅に増加しております。また当社におけるDXビジネスの中心であるクラウド分野のSalesforceビジネス関連において、受注が堅調に推移したことにより、売上高が増加しております。この結果、パッケージベースS I・サービス全体の売上高は1,128,434千円（前年同四半期比12.8%増）と大きく増加いたしました。

内訳をパッケージ別に示すと、次のとおりであります。

パッケージ別	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
Salesforce	471,432	111.7
SAP	276,017	139.4
会計パッケージ (SuperStream等)	246,600	107.3
人事給与パッケージ (COMPANY等)	86,907	82.8
その他 (MS365等)	47,476	104.7
合計	1,128,434	112.8

(インフラソリューション・サービス)

ネットワークサービスにつきましては、システム更改に伴うネットワーク構築案件の受注が大幅に伸長したことにより売上高が増加しましたが、サーバ・クライアント及びクラウドにつきましては、検収時期の延伸等により売上が減少いたしました。この結果、インフラソリューション・サービス全体の売上高は242,416千円（前年同四半期比0.9%増）となりました。今後もDX推進の中心であるクラウドビジネスにおける人材育成の強化に引き続き注力し、さらなるインフラソリューション・サービスの拡大を目指してまいります。

内訳をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス別	売上高（千円）	前年同期比（％）
サーバ・クライアント	140,436	85.1
ネットワーク	75,023	168.6
クラウド	26,956	87.9
合計	242,416	100.9

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は8,156,116千円となり、前連結会計年度末と比較して556,750千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が396,578千円増加、システム開発の進捗により仕掛品が210,621千円増加、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定が25,936千円増加した一方、売掛金及び契約資産が1,120,110千円減少、繰延税金資産が47,119千円減少、のれん及び顧客関連資産が26,428千円減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は2,760,223千円となり、前連結会計年度末と比較して178,785千円の減少となりました。これは主に、短期借入金が150,000千円増加、未払費用が30,972千円増加、未払金が15,785千円増加、預り金が152,643千円増加、契約負債が34,700千円増加、受注損失引当金が175,000千円増加した一方、未払法人税等及び未払消費税等が379,332千円減少、賞与引当金及び役員賞与引当金が349,425千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,395,893千円となり、前連結会計年度末と比較して377,964千円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が377,569千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月14日に「2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結業績予想の修正を行っております。

詳細につきましては、本日（2024年8月13日）別途開示しております「2025年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,601,864	3,998,442
売掛金及び契約資産	3,253,530	2,133,420
有価証券	300,000	300,000
仕掛品	58,772	269,394
前払費用	151,988	155,352
その他	732	3,570
流動資産合計	7,366,889	6,860,180
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	57,520	56,869
工具、器具及び備品（純額）	46,089	44,494
有形固定資産合計	103,610	101,363
無形固定資産		
のれん	273,353	255,399
顧客関連資産	271,200	262,725
ソフトウェア	73,056	120,596
ソフトウェア仮勘定	21,602	—
商標権	5,204	4,916
無形固定資産合計	644,417	643,637
投資その他の資産		
投資有価証券	211,918	215,477
差入保証金	74,361	73,806
ゴルフ会員権	41,600	38,000
繰延税金資産	275,771	228,651
貸倒引当金	△5,700	△5,000
投資その他の資産合計	597,950	550,935
固定資産合計	1,345,977	1,295,936
資産合計	8,712,866	8,156,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	649,063	643,902
短期借入金	—	150,000
未払金	88,747	104,532
未払費用	159,194	190,167
未払法人税等	331,939	36,169
未払消費税等	196,063	112,501
契約負債	244,893	279,594
預り金	94,191	246,834
賞与引当金	393,504	120,879
役員賞与引当金	84,500	7,700
受注損失引当金	75,000	250,000
流動負債合計	2,317,097	2,142,281
固定負債		
長期末払金	100,000	100,000
退職給付に係る負債	451,111	447,581
繰延税金負債	70,800	70,361
固定負債合計	621,911	617,942
負債合計	2,939,009	2,760,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,063	460,063
資本剰余金	316,333	316,333
利益剰余金	4,878,413	4,500,843
自己株式	△7,085	△7,085
株主資本合計	5,647,724	5,270,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114,439	108,376
退職給付に係る調整累計額	△7,640	△1,447
その他の包括利益累計額合計	106,799	106,928
非支配株主持分	19,333	18,808
純資産合計	5,773,857	5,395,893
負債純資産合計	8,712,866	8,156,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,844,328	3,097,761
売上原価	2,240,893	2,598,654
売上総利益	603,434	499,106
販売費及び一般管理費	364,808	390,027
営業利益	238,626	109,079
営業外収益		
受取利息	15	65
受取配当金	420	1,106
業務受託料	13,147	5,760
助成金収入	—	8,381
その他	382	241
営業外収益合計	13,966	15,555
営業外費用		
支払利息	200	386
その他	293	—
営業外費用合計	494	386
経常利益	252,098	124,247
税金等調整前四半期純利益	252,098	124,247
法人税、住民税及び事業税	15,032	18,001
法人税等調整額	73,293	26,155
法人税等合計	88,325	44,157
四半期純利益	163,773	80,090
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	604	△524
親会社株主に帰属する四半期純利益	163,168	80,615

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	163,773	80,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,366	△6,063
退職給付に係る調整額	696	6,193
その他の包括利益合計	5,063	129
四半期包括利益	168,836	80,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,231	80,744
非支配株主に係る四半期包括利益	604	△524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 棚卸資産及び受注損失引当金の表示

損失の発生が見込まれる請負契約に係る仕掛品と受注損失引当金は、相殺せずに両建てで表示しております。損失の発生が見込まれる請負契約に係る仕掛品のうち、受注損失引当金に対応する額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
仕掛品	4,807千円	一千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	24,922千円	25,676千円
のれん償却額	17,953千円	17,953千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、システムソリューションサービス（システムインテグレーション、インフラソリューション、パッケージベースS I）及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。